

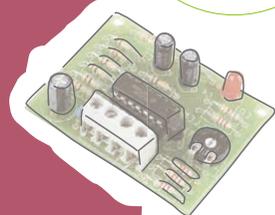
バックパックとどこまでも

バックパッキングクラブは40年以上の歴史を誇るアウトドアサークルです。登山をメインに旅行やB・Oなどを行っています。一番の目的は「大自然に触れること」。快適に過ごそうとすればいくらでも手段がある現代において、あえてバックパックに入るだけの荷物で出かけることで、自然の恐ろしさや美しさに直に触れます。また、互いしか頼るものがない自然の中で、共に過ごすことで部員同士の絆を深めています。

活動において僕たちが大切にしているのは、自由であることです。どんな活動をするか、どの活動に参加するかはすべて個人の自由です。普段と異なる環境の中では各々の役割が重要になってきますが、これも固定のものではなく、当人たちが責任をもって分担します。こうした経験を通して僕たちは主体的に活動をつくりあげていく術を身につけていきます。

大自然とのふれあいの中で絆を深め、学びを得る。それが僕たちバックパッキングクラブです。

バックパッキングクラブ



自由で多様な ものづくり

超電子工学研究会



超電子工学研究会はプログラミングと電子工作を中心としたものづくりサークルで、今年で11周年を迎えます。会員はそれぞれ自分たちが好きで作りたいものを考え、部室に集まって作業をしています。部室には3Dプリンタやサーバー、はんだごてなどの設備が整っていて、足りないものは自分たちで作ることをモットーとしています。時には複数人合同でプログラムや電子回路を手がけることも。昨年出展した矢上祭での射撃ゲームや三田祭でのニューラルネットワークを使った人工知能診断は、会員が作業を分担して完成させました。

このサークルの特徴は、大学院に進学したOBも顔を出してくれるため、専門的な知識も共有できるという点です。三田祭での人工知能に用いた技術は会員たちが自ら論文を調査・実装し応用したもので、学内に複数存在するものづくりサークルの中でも屈指の技術力があると自負しています。